

## 御油小「校長室より」3学期学校の風景8



### 【ペア交流 3月10日】

今年度最後となる「ペア交流」の時間を、ようやく開催することができました。これまでインフルエンザによる学級閉鎖などの影響で、何度も延期を余儀なくされてきましたが、ようやく全校でこの日を迎えることができました。

今回の交流の目的は、ペアの仲間と一緒に力を合わせてミッションをクリアし、大好きな高学年のお兄さん、お姉さんとの最高の思い出を作ることです。春の気配が近づく運動場には5つのミッションが用意され、子どもたちはペアで手を取り合いながら、元気いっぱいチャレンジしました。「こっちだよ!」「がんばれ!」と優しくリードする高学年の頼もしい姿と、それに応えようと一生懸命に活動する低学年の笑顔が、運動場のあちこちで見られました。一つひとつのミッションをクリアするたびに上がる歓声はとても明るく力強いものでした。

今年度のペア活動も、これが締めくくりとなります。何度も延期を乗り越えて実施できた今回の交流は、子どもたちにとって、例年以上に特別な絆を感じる大切なひとときになったのではないのでしょうか。



### 【卒業証書授与式 3月19日】

第79回卒業証書授与式を挙行政いたしました。85名の卒業生一人ひとりが、担任から名前を呼ばれ、誇らしげな表情で卒業証書を手にする姿は、6年間の成長を感じさせる大変立派なものでした。

式では、教育委員会の方から「たとえ今すぐに結果が出なくても、自分の好きなことを大切に続けていけば、それがいずれ人生を支える大きな力になる」という励ましの言葉をいただきました。また、私からは「感謝の気持ちを行動で示すこと」、「人とのつながりを作る挨拶の力」についてお話をさせていただきました。新しい環境へと踏み出す子どもたちの心に、これからの人生の道標として残ってくれることを願っています。

卒業生と在校生が互いに思いを託す「巣立ちの詩（うた）」では、6年間の思い出が走馬灯のように駆け巡り、会場全体が大きな感動に包まれました。これまでの歩みを一步ずつ噛みしめるような卒業生の言葉と、それを受け継ぐ下級生の真剣な眼差しが交差する瞬間は、まさに御油小学校の伝統が未来へと引き継がれる、心震えるひとときでした。中学校という新しい世界へ旅立っていく85名の皆さんが、自分らしく、力強く羽ばたいていくことを教職員一同、心から応援しています。



## 【修了式 3月24日】

式では、1年生と4年生の代表児童が、この一年間で頑張ったことや来年度に向けた抱負を力強く発表してくれました。はじめての学校生活に一生懸命取り組んだ1年生、そして高学年への階段を上ろうとする4年生、それぞれの成長の跡がはっきりと伝わってくる素晴らしい内容でした。その後、1年生から5年生の各代表児童に、この一年の努力の証である修了証を手渡しました。証書を受け取る代表の子たちの真っ直ぐな眼差しに、確かな自信を感じることができました。

次に全員が顔を合わせるのは、4月の始業式入学式の日です。春休みを健やかに過ごし、また一回り大きくなった皆さんに会えるのを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様、この一年間、本校の教育活動を温かく支えてくださり、本当にありがとうございました。これからも御油小の子どもたちのために力を貸していただけますと幸いです。

